

## 令和2年第2回五ヶ瀬町議会定例会 一般質問

期日：令和2年6月9日（火）午前10時～

場所：議会議事堂

通告 番号	議員名	・質問事項（執行部答弁書 要/不要）
1	白瀧 徹哉	・ 新型コロナウイルスへの対応について（要）
2	佐藤 成志	・ 新型コロナウイルス感染症対策について（要）
3	渡邊 孝	・ 人口減少に対する町の対応と対策について（要）
4	小笠まゆみ	・ 町職員の接遇及び町外居住者対策について（要） ・ 交流人口増加対策について（要）

## 一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
1	白瀧 徹哉 (議席番号:5)	新型コロナウイルスへの対応について	<p>新型コロナウイルス感染拡大により、経済・社会生活への影響が深刻化している。</p> <p>緊急事態宣言解除により、人・物の動きや経済活動が徐々に正常化に向かうものと思うが、今後も新型コロナウイルス感染拡大を想定した「新しい生活様式」が政府から示されており、長期化する事が懸念される。</p> <p>本町においても、学校休業による授業の遅れ、飲食宿泊業、観光への影響は計り知れず深刻で、早急な対応が求められるが、今後の町の対応について、以下のとおり伺いたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「新しい生活様式」を踏まえた、G授業への影響（三密防止対策、生徒の移動等も含めて）</li> <li>・五ヶ瀬の安心安全を発信して宿泊、合宿誘致等を推進する為の対策について</li> <li>・安心安全を求め都会を回避し、五ヶ瀬に住みたいと思われる方への住宅の対応</li> </ul>	町 長  教育長



## 一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
3	渡邊 孝 (議席番号：1)	人口減少に対する町の対応と対策について	<p>(1) 現在、町の人口は3,762人、1,563世帯(5月1日現在)で、20年後の2040年頃の人口はおよそ2,000人前後になると推測されている。</p> <p>今年3月に行われた「地域づくり講演会」の資料によると、本町においては20代～30代の若い女性の流出が目立ち、小中学生は15年で半減するとの見込みである。</p> <p>もちろん高齢化率も年々増加していくとの結果内容だが、この結果をどのように捉えているか伺いたい。</p> <p>(2) 将来を考えた時、人口減少に対し少しでも歯止めをかけることが必要だと思う。「五ヶ瀬町に人と仕事を取り戻す戦略」として、雇用のあるまちづくり、若者が暮らしやすいまちづくり、子育てがしやすいまちづくりなどが重要視されるべきなのではと考えるが、どのような考えがあるか伺いたい。</p>	町 長

